

科目	心理演習 I (心A)	単位数	1
担当教員	谷向 みつえ、久保 信代、川上 範夫、島井 哲志、津田 恭充、松本 敦		
履修対象	心理科学科 2 年秋学期		
概要と目的	公認心理師に求められるコミュニケーションスキルの知識や技法をロール・プレイや事例検討を通して修得する。		
達成目標	<p>「知識・技能」</p> <p>(1) 公認心理師に求められる心理学的な技法や知識について理解し、体験を通して習得している。</p> <p>(2) 良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力を身につける。</p> <p>「思考力・判断力・表現力」</p> <p>(1) 心の問題に対して、心理学の知見や理論に基づき、援助の方向性を考える力をつける。</p> <p>(2) 公認心理師の倫理に基づいた思考や判断ができる。</p> <p>「主体性・多様性・協働性」</p> <p>(1) 心の問題に対する援助について多様性、協働性の観点から理解できる。</p> <p>(2) 主体的にロールプレイや事例検討に取り組むことができる。</p>		
授業計画			
1	オリエンテーション／授業概要および進め方についての説明		
2	対人援助のための傾聴		
3	他者の信念に耳を傾ける		
4	考え方の癖や思い込みに気づく		
5	学習方略について耳を傾ける		
6	良好な人間関係を築くためのコミュニケーションとは		
7	説得的なコミュニケーション技法		
8	ロールプレイ／行動変容にむけたコミュニケーション		
9	感情と行動のブレインストーミング		
10	心理学的支援におけるコミュニケーション技法／かわり行動		
11	心理学的支援におけるコミュニケーション技法／質問技法		
12	心理学的支援におけるコミュニケーション技法／ 言いかえ・要約技法		
13	インテーク面接とは		
14	ロールプレイ／情報の収集		
15	ロールプレイ／見立てる		
授業形態／具体的な内容	①実習もしくは実技／②講義、実習、グループワーク、ディスカッション		
教科書			
教科書名	著者名	出版社	金額
公認心理師エッセンシャルズ	子安増生・丹野義彦 (編)	有斐閣	
参考書	<p>下山晴彦・中嶋義文・鈴木伸一・花村温子・滝沢龍(編) (2016). 公認心理師必携 精神医療・臨床心理の知識と技法 医学書院</p> <p>島井哲志・山崎久美子・津田彰 (著) (2016). 保健医療・福祉領域で働く心理職のための法律と倫理 ナカニシヤ出版</p> <p>授業内において随時、紹介する。</p>		
成績評価の基準・方法	<p>基準</p> <p>公認心理師が担う心理面接において、基本的な知識や技法、特に傾聴について理解するとともに、それらを実践しようとする態度や意欲を身につけることができれば合格。</p> <p>方法</p> <p>学習意欲、受講態度、提出物などにより総合的に評価する。</p>		
留意点	実習中心であるため、無断欠席、遅刻は厳禁。また、受講生には、ロールプレイやグループでの話し合いなど、積極的な参加が求められる。		
準備学習	授業に向けて予備知識の理解に努めましょう。日常生活の中で感じる事、考える事に意識を向けてみましょう。また、普段から新聞やテレビで報道されている社会的問題に意識を向けて、どのような援助・介入が可能かを考えるようにしましょう。		
備考	課題等へのフィードバックは授業中に適宜行う。	No.	PY622003